

# 氷見牛 県品評会で三賞 ブランドの向上に期待

県産食肉の品評会「県畜産共進会」の和牛の部(枝肉)で氷見牛が4賞のうち、三つを獲得した。優等賞1席(農林水産大臣賞)に選ばれた谷島正市さん(氷見市朝日丘)と、1等賞1席

の宮本忍さん(同市蓬)が7日、J A氷見市を訪れ、伊藤宣良組合長に報告した。J A氷見市などで行く氷見牛ブランド促進協議会は8月に地域団体商標登録を取得しており、関係者はブランド価値の向上を期待した。



品評会上位入賞を喜び農家とJ A氷見市関係者  
＝同J A氷見市

品評会は11月30日に行われ、県内の18農家から和牛30頭と交雑牛18頭が出品された。6農家が出品した氷見市では、和牛の部で谷島宮本さんのほか、谷島政次さん(小滝)が1等2席に選ばれた。この部門では氷見市から出品された12頭のうち、11頭が最上級A5の評価を受けた。



①氷見のアスナタ鳥居  
＝神戸市中央区物園提供)  
②観光PRする  
＝生田

谷島さんは2年連続の優等賞1席で「努力したかった。

があった」と喜んだ。宮本さんは「来年は農林水産大臣賞を狙いたい」と意欲を見せた。伊藤組合長は「氷見牛の品質の高さを示すことができた。消費者にもっと食べてほしい」と話した。

## 海王丸を疑似見学 財団 3D、VR映像公開



HPで公開された海王丸の3D映像  
＝射水市の伏木富山港・海王丸財団

伏木富山港・海王丸財団(射水市)は7日、同財団のホームページ(HP)で、帆船海王丸の3DとVR

(仮創現実)の映像を公開した。HPから海王丸の臨場感のある映像を発信し、誘客につなげる。

3D映像は、パソコン、スマホ、タブレット端末

著名人の色紙  
高岡大和で102点  
歳末助け合い展  
高岡まこと銀行の第55回  
歳末助け合い色紙展11写真  
02点が並んだ。9日まで。

に対応し、機関士室や船長室をさまざまな角度で自由に見ることが出来る。VRは、専用アプリをダウンロードしたスマホをVR専用のゴーグルに取り付けると視聴でき、360度の視角で疑似見学できる。いずれの映像も実際に訪れたような感覚が味わえる。

近年、外国人観光客は増加傾向にあり、言語を介さない視覚体験を提供し、国内外に魅力を発信する。同財団総務課の山田貴哉主事は「最新の技術を活用し、効果的に周知していきたい」と話した。

### 児童虐待対策に理解

高岡市協議会

高岡市要保護児童対策地域協議会の研修会は7日、市役所で開かれ、市内の民生委員や児童委員、保育所職員ら93人が要保護児童へ

の理解と児童虐待の早期発見について理解を深めた。県(こども)ころの相談室の深澤大地代表が「子どもころの理解と支援、分かろうとすること、分からないこと(の狭間でできること)」と題して、最新の研



和で始まり、同市観光親善大使を務める作家井沢元彦さんやバルセロナ五輪女子マラソン銀メダリスト有森裕子さんから66人が寄せた102点が並んだ。9日まで。

複数の傷  
富山北消  
富山北消防署  
者対応活動訓練  
タリスト登坂  
メッセーシヤ  
作品は5千  
までの値段で



県の「ミル・建設業の

地域社会